

# ようこそ先輩 第8回

平成26年9月29日（月）

昭和29年3月卒業生

昭和20年代の箱根ニコニコ学園と1954年の麻布小学校の写真を紹介。

## 1. 小学校時代の町の様子（店、交通、住居など）をお話ください。

- ・覚えているのは1945年終戦の前、空襲(B29)があり、このあたりの地域は5月の空襲でほとんど燃えてしまいました。自分の家が燃えるのを見ながらお母さんと防空壕に逃げました。次の日に外に出たら、人が真っ黒になっていた。だから戦争は絶対にだめなんです。

## 2. どんなことをして遊びましたか。

- ・昭和21年に幼稚園に入園、23年に小学校へ入学しました。遊ぶ道具が何もない時代で、相撲やかくれんぼ、鬼ごっこなどをやっていました。野球もやっていたけれど道具がないので軟式テニスボールを手で打って遊んでいました。

## 3. 学校の授業や先生の思い出をお話ください。

### 給食の思い出や好きだった献立は何でしたか。

- ・先生も戦争で兵隊にとられ海外などに行っていました。生き残った先生が戻ってきました。先生方はこわかったです。厳しかったという印象があります。給食が始まったのは2年生か3年生の頃でした。港区は給食が始まったのが早かったと思います。当時はパンと脱脂粉乳、おかずは牛肉や豚肉はなかったのでクジラの肉とかが出ました。当時は配給でお米(白米)はなかなか食べられなかったです。本当に給食はご馳走でした。

(※昭和25年9月に港区は給食が復活)

## 4. 学校で遠足はどのような所に行きましたか。宿泊行事はありましたか。

- ・遠足は高尾山に行きました。今のように京王線やケーブルカーはなかったので大変でした。JR(国鉄)高尾駅からずっと歩きました。相当な距離があったので、けっこう息が切れて箱根の金時山登山ぐらいきつかったです。あと潮干狩りにも行きました。姉ヶ崎の海岸に行きました。バスで両国まで行き、そこからSL(汽車)に乗って行きました。到着した駅の目の前はすぐ海でした。

**5. 今の子どもたちに期待することをお話ください。**

**また、これからの麻布小学校への願いをお話ください。**

・皆さんとてもいい才能をもっていると思います。自分の才能を信じてほしいです。才能を信じて、その才能を生かすために努力してってください。柔らかい頭脳をもっている今、磨いてってください。私は努力なくして天才も秀才もないと思います。努力することは将来役に立つと思います。苦勞して遠回りした分だけ必ず生かすことができると思います。がんばってください。

